

福島のおゆき国会日誌

<JCO 事故の二の舞にならぬよう実効性ある規制を！ 国土交通委員会質疑>

12 日の国土交通委員会で海上運送法等改正法案の質疑に立ちました。途中、自民党議員の空席が目立ち、定足数を割って審議が止まる時間がありました。昨年の知床での事故を契機に規制を強化するために作られた法案の審議に出てこないとは、あまりに不謹慎で不真面目なのではないでしょうか。



私は、1999 年の JCO 事故の時に、二度とそのような事故は起こさないという決意で規制強化法案と災害対策法案を作ることに携わりました。当時、斉藤鉄夫国土交通大臣も科学技術政務次官として、一緒に仕事をいたしました。しかし、東日本大震災で再びそれとは比べものにならない大事故を起こしてしまいました。私にとっては、一生背負っていかねばならない思いがあります。

法律だけを作っても、それを執行する運用が不十分だと規制の実効性は上がりません。原子力がまさにそうでした。また法案には、穴がある場合もあります。船舶の安全規制で原子力の二の舞とならないよう、法案を何度も読み込み、こうした観点からの質疑を行いました。途中、海事局長が答弁できず時計が止められることもありました。やはり、この法案には穴があるのです。

私に与えられた 15 分の時間では、法的議論を十分に詰め切れません。この日、共産党の高橋千鶴子議員以外は法案の条文に即した議論は行われませんでした。野党も、今の国会審議の有様では政権をお預かりできることなどないでしょう。今の国会は定められた役割を果たしていないと言わざるを得ないのです。質疑の様子は、YouTube からご覧ください。→



<有志の会法案ヒアリング>



今週有志の会では 2 法案についてヒアリングを実施しました。

13 日は、マイナンバー法等改正案のヒアリングをデジタル庁から行いました。役所作成のポンチ絵（イラスト資料）は使用せず、法案の条文を読み合わせて確認いたしました。

14 日は、自民党が議員立法で全会一致をめざしている活動火山対策特別措置法（活火山法）のヒアリングを堀内詔子衆議院議員にお越しいただき行いました。

<党より人物！家系図より人物！ 補選応援 山口 2 区>

11 日から衆議院の補欠選挙がスタートしました。山口 2 区の平岡秀夫候補の出発式に有志の会を代表して行ってまいりました。党派を超えて、多くの同僚議員が結集いたしました。

元法相の平岡さんは岩国に生まれ、岩国高校を卒業するまで地元で育ち、その後大蔵省に入省して弁護士資格も保有しています。人間的にも温厚篤実な、本物のリベラル政治家です。



出発式では私も一言応援演説を求められたので、「党より人物！家系図より人物！」と訴えました。

<毎日 情報発信しています！>

YouTube や Facebook、LINE、FAX、メールマガジンで国会での活動情報を発信しております。Facebook はほぼ毎日更新中！

